

2022年12月9日

1/27~1/31「国際会議主催者セミナー」開催

JNTOでは、国際会議を主催する皆様に、会議の誘致や開催のノウハウを提供させていただくために、「国際会議主催者セミナー」を開催します。具体的に誘致・開催のご予定がある方はもちろん、今後の参考のためという方の参加も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。ご参加を希望される皆様は、お手数ですが事前参加登録をお願いします。

【開催概要】

配信期間：2023年1月27日（金）～2023年1月31日（火）

開催方法：オンライン開催

参加費：無料（事前申込制）

申込方法：以下のURLより参加登録いただき、後日お送りするメールの案内に沿ってご参加ください。

<https://www.jcb.jnto.go.jp/l/894021/2022-11-25/2wbhd5b>

申込締切：2023年1月25日（水）日本時間17:00

※定員500名に達し次第受付終了とさせていただきます。

【セミナー内容】

JNTOからのご案内（15分）

国際会議の動向やJNTOの支援サービスメニューについてご案内いたします。

ご講演

① 「短期決戦でアジアパシフィックリウマチ学会の誘致に成功した一例」（15分）

概要：アジアパシフィックリウマチ学会は1963年に発足し、34カ国で構成される学会です。2025年の総会の立候補を要請され、JNTOに支援を依頼したのが2021年7月14日、総会でのプレゼン、投票が8月30日でした。ご支援、ご指導の下、僅か約1ヶ月半でBid paper作成、選挙活動、プレゼン準備などを行いました。日本では2021年に開催したばかりで、シンガポール、インドなどの強豪との競合、WEBでプレゼンという悪条件にも拘わらず、2025年9月の福岡市での開催を勝ち得たのは、JNTOやコンベンションビューロー等関係者の方々の強力なご支援の御蔭だと心から感謝しています。皆様のご参考になればと存じます。



田中 良哉 氏

産業医科大学医学部第一内科学講座 教授、同・大学院医学研究科長

膠原病、リウマチ性疾患の専門家。自己免疫、代謝などの研究や臨床を通じて世界的に広くネットワークを持っている。権威あるExpert Scape（2021年）において、関節リウマチの分野で世界1位のエキスパートに選出された。2008年に日本リウマチ学会賞を受賞し、2009年には日本人初の欧州リウマチ学会賞（EULAR award）を受賞。

②「日本を選んでもらいましょう ～英語プレゼンのキーポイント～」(30分)

概要：ここ数年、日常の「当たり前」が打撃を受けました。以前にも増して国際会議を開く多くのステークホルダーが無意識的にも「安心、安定、安全」を求めようになっていると思われます。このニーズに立派に応えるのが日本ですが、欠かせないのは「安心、安定、安全」を提供するデスティネーションは日本、という印象を徹底的に与えることです。決定権の持ち主が日本を選ぶには、選別されたプレゼンのコンテンツが重要です。今回のトークは、英語の使い方をはじめこれらの内容を中心に行います。



アダム・フルフォード 氏

有限会社 フルフォードエンタープライズ CEO

1957年イギリス生まれ、1981年来日。イギリス・ノッティンガム大学卒。専攻は英語、言語学。主にNHK関連団体の言語コンサルタントとして、数々の番組の翻訳、ナレーション、制作に従事。海外向け情報番組「Japanology Plus」の英語監修、出演。外国人観光客向け観光戦略やシステムづくりのアドバイザーとしても活躍しており、関連するコンクールやアワードの審査員も務める。自ら地方活性化に向けたプロジェクトを立ち上げ、地方文化を海外に発信する取り組みも行っている。RSA（王立技芸協会）フェロー。在日英国商業会議所会員。ダイバーシティ・アテンダント有資格者。

<お問合せ先>

JNTO MICE プロモーション部 誘致推進グループ

担当：野村・西込

TEL：03-5369-6015

E-Mail：conference_ambassador@jnto.go.jp